

○八管本部長の江口です。

○本日は、お忙しい中、定例懇談会にご参加頂きありがとうございます。

○先月は、新型コロナウイルス感染の拡大状況等から、懇談会の開催を見送りましたので、12月23日の開催以来の開催となりました。

この間の管内の状況ですが、11隻の船舶海難、京都府内は2隻、13名の人身海難、京都府内は1名という状況でした。管内全体で亡くなった方は5名です。

京都府内では、先月6日に舞鶴湾内国際埠頭付近浅瀬で無人で乗揚げているナマコ桁曳漁船が発見され、2日後に同位置から約1.8キロ程離れた海上自衛隊補給所付近に漂着したご遺体が発見される事案が発生しております。漁労中に何らかの原因で海中転落したものと思われます。非常に痛ましい事故でしたが、再発防止に向けて漁協、関係者等の安全指導を進めたいと思います。

○先月の定例懇談会後には、事件・事故関連の報道の他、8管トピックス TOP10、昨年の海難及び海上犯罪統計、118番通報、中国電力との災害時相互協力協定などについて報道頂きありがとうございました。ちなみに、明日、隠岐の島で協定に基づいた中国電力と隠岐保安署の合同訓練を行い巡視船への電力復旧機材の積込み確認等を実施予定です。

○さて、本日は、記者懇談会に合わせて「安全推進アングラ」の認定式を予定しております。

○第八管区では、海の事故防止のための官民安全推進連携として、「安全推進パドラー」「安全推進マリーナ」

「安全推進釣具店」とネットワークを広げてきたところですが、今回はシリーズの第4弾として、安全意識が高く、釣り愛好者の方々への影響力、発信力の高い方に釣り関連の事故防止にご協力頂きたく、本制度を創設しました。

○新型コロナウイルス関連でアウトドアの人気の高まっておりますが、これから増加が懸念される釣り関連での海中転落などの事故を1件でも減少させ尊い命を守るため、啓発活動の力になって頂きたいと思っております。

○私からは以上です。